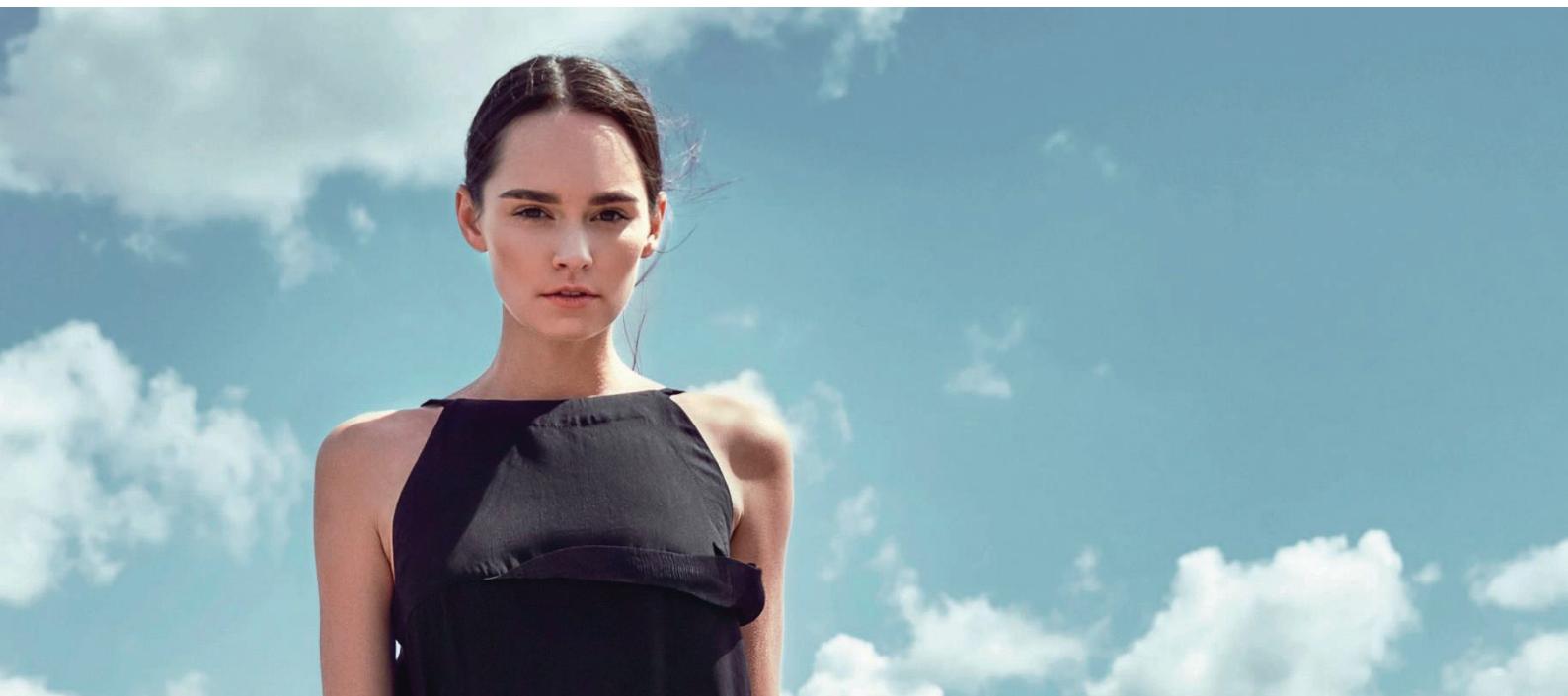




24
Hours Days

紫外線トータルケア

VageStop (ベジストップ)



表示名称：ハナビラタケエキス、グリセリン、水



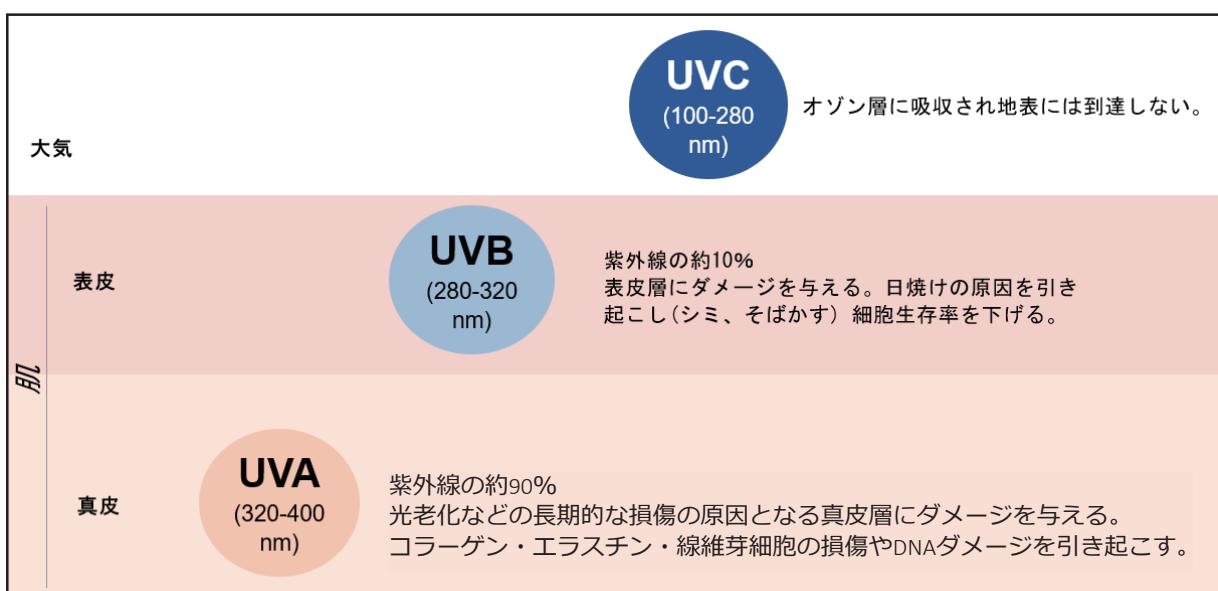
- ▶ 肌内部の抗酸化物質(Sirt1 & GHS)を増やして細胞を保護
- ▶ 紫外線によるDNAダメージを防ぐ&修復する
- ▶ 紫外線による肌の乾燥や炎症を短期間で改善

GSI **Creos** 株式会社GSIクレオス 香粧品部 <https://www.kousyouhingsi.jp/>

東京本社 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-1 青葉第1ビル TEL:03-5211-1850 FAX:03-5211-1903
大阪支社 〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-310MMビル6F TEL:06-6944-2621 FAX:06-6944-9662

▶目に見える老化(シミ、シワ)の8割は紫外線が原因?

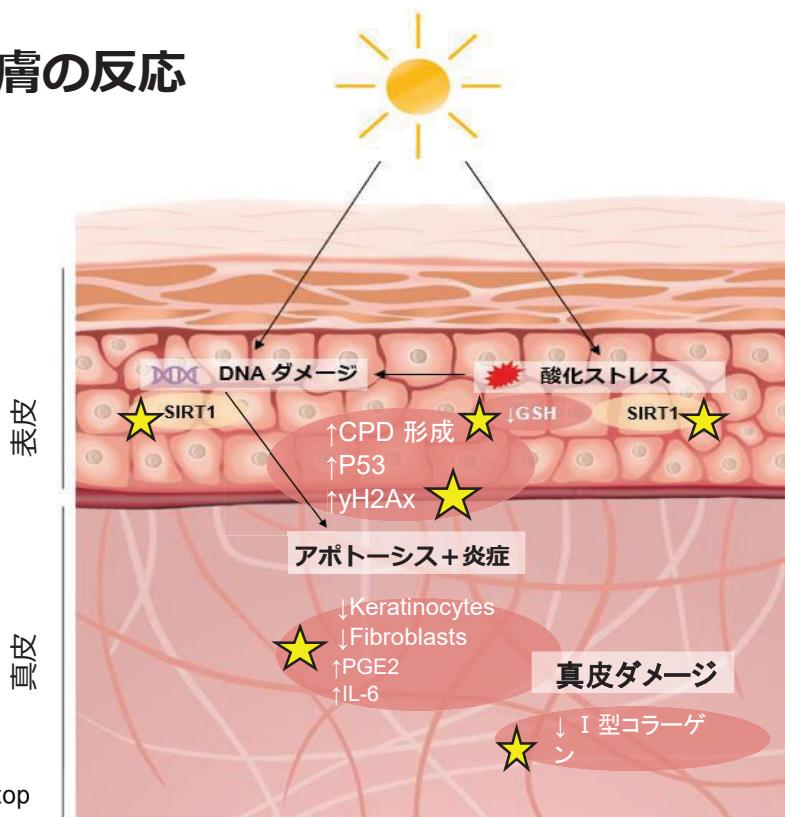
太陽の光を浴びることは、私たちが健康的な生活を送るうえで必要不可欠なことである。自律神経系のバランスを整える効果をもつセロトニンや、質のよい眠りを助けるメラトニンなどのホルモンの分泌は日中に太陽光を浴びることで規則正しいサイクルを維持すると考えられている。しかしながら太陽光に含まれる紫外線には負の側面もあり、無防備なまま肌を太陽光にさらしてしまうとシミや、シワなどの視覚的に目立つ老化の兆候が加速してしまう。紫外線暴露は、視覚的な肌老化の兆候の80%を占めるという説もあり、スキンケアを考えるうえでUVB (280 - 320 nm) とUVA (320 - 400 nm)の影響をどのようにして抑えるかが重要となってくる。



▶紫外線を浴びたあとの皮膚の反応

- ・酸化ストレス及び直接的なDNAダメージ
- ・細胞バランスの変化：
サーチュイン1(DNAの保護)の減少と
アポトーシス(細胞死)の増加
- ・炎症反応：PGE2およびIL-6産生
- ・コラーゲンやエラスチンなどの
細胞外マトリックスの分解

肌の内部で生じるこれらの反応は、シミや、
シワ、紅斑、皮膚バリア機能の低下、乾燥など
多くの肌トラブルを引き起こす。



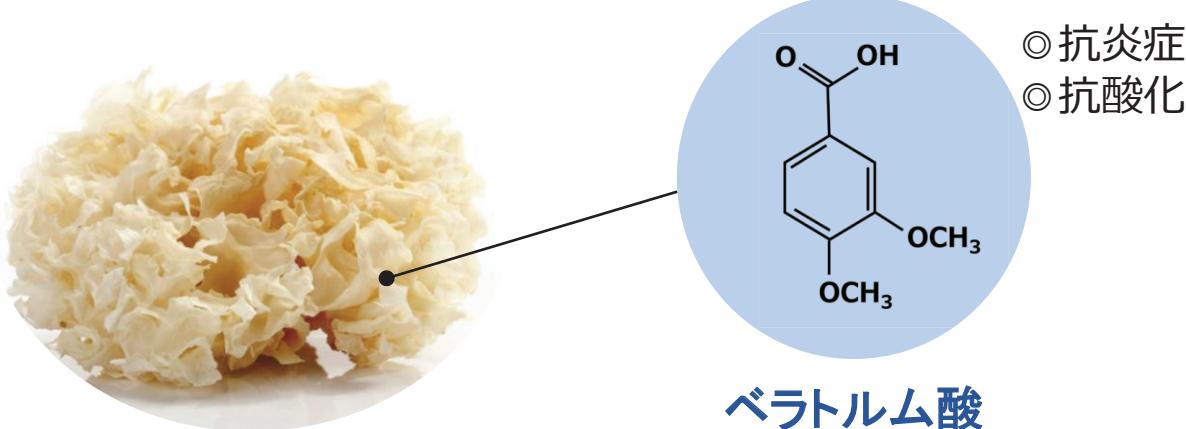
GSI Creos 株式会社GSIクレオス 香粧品部 <https://www.kousyouhingsi.jp/>

東京本社 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-1 青葉第1ビル TEL:03-5211-1850 FAX:03-5211-1903
大阪支社 〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-310MMビル6F TEL:06-6944-2621 FAX:06-6944-9662

▶ VageStopについて

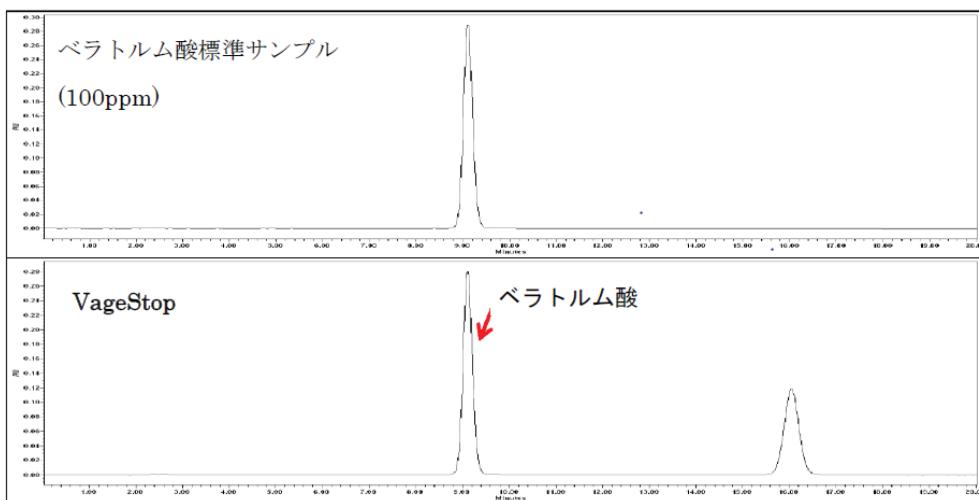
ハナビラタケ(Sparassis crispa)は、その名前の通り白い花のような外観が特徴のきのこである。ハナビラタケは優れた香りと食感、高い栄養価をもつ食用きのこであり、アジア、欧州、ロシア、北米と、非常に広範囲に分布しているが、自生地の多くは標高の高い山岳地帯である。人工栽培品の流通量は少なく「幻のきのこ」とも呼ばれている。ハナビラタケは、アジアでは希少な薬膳料理の材料として、フランスでは高級食材「カリフラワーマッシュルーム」の名で愛好家達の間で珍重されている。

自然由来の有効成分の特定と分析を得意とするBiospectrum社は、ハナビラタケに含まれる成分「ベラトルム酸」に着目した。そしてベラトルム酸を含むハナビラタケの抽出物には皮膚の細胞を紫外線から保護する優れた活性があることを発見し、VageStopの開発を行った。本原料は急性によるダメージとともに、紫外線を浴びた後も続く慢性的ダメージにも効果を発揮するということに重点を置いている。



▶ ベラトルム酸の含有量(高速液体クロマトグラフィー分析)

ベラトルム酸(Veratric Acid)は、フェノール酸の一種で、抗炎症、抗酸化などの有効性が確認されている。VageStopは製品中にベラトルム酸を0.5%含有している。



VageStop
はベラトルム酸
0.5%含有

GSI Creos 株式会社GSIクレオス 香料品部 <https://www.kousyouhingsi.jp/>

東京本社 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-1 青葉第1ビル TEL:03-5211-1850 FAX:03-5211-1903
大阪支社 〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-310MMビル6F TEL:06-6944-2621 FAX:06-6944-9662

VageStopまとめ

24時間UVケア

- ベラトルム酸を含む“幻のきのこ”**ハナビラタケ**由来
- Sirt1とGHSを調整し紫外線から細胞を保護
- 紫外線によるDNAダメージに対する細胞恒常性の改善
- 紫外線による肌の乾燥や炎症を短期間で改善

推奨用途

- 紫外線予防・保湿クリーム
- サンケア製品全般
- 毎日の保湿クリーム
- 敏感肌用製品
- 夜用美容液
- 化粧下地



肌の保護&修復

紫外線を浴びる前でも後でも効果を発揮！

INCI Name 表示名称	Glycerin, Water, Sparassis Crispa Extract ハナビラタケエキス、グリセリン、水
認証	COSMOS認証
推奨配合量	2%
特徴	外観：黄色い液体 溶解性: 水溶性 pH (25°C): 3.50~6.50
安全性試験	3T3-NRU Phototoxicity test(光毒性試験) HET-CAM test(眼刺激性試験) Human skin primary irritation test(皮膚一次刺激性試験) Human Repeated Insult Patch Test (RIPT試験) Ames test(変異原性試験)
安定性	121°Cの加熱において安定。ただし、通常は55°C以下で配合することが推奨される。 pH3~pH10の範囲で安定。光に対して安定。

GSI Creos 株式会社GSIクレオス 香粧品部 <https://www.kousyouhingsi.jp/>

東京本社 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-1 青葉第1ビル TEL:03-5211-1850 FAX:03-5211-1903
大阪支社 〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-310MMビル6F TEL:06-6944-2621 FAX:06-6944-9662